

# 森泉荘だより

発行日  
平成20年11月1日

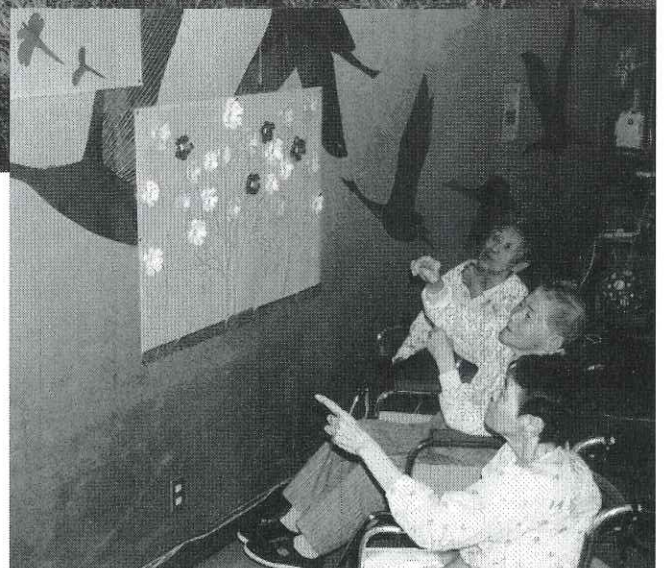
〒018-4515 北秋田市阿仁前田字下前田家の下モ28番地  
特別養護老人ホーム 森泉荘  
TEL (0186) 75-3204 FAX (0186) 75-3205  
メールアドレス shinsensou@gamma.ocn.ne.jp

No. 41



## ～秋の気配を感じて～

暑かった日々も終わり、森泉荘の周りの  
稲穂も実り秋を感じる頃、道端に咲く紅色  
のコスモスが風にやさしく揺れ利用者の心  
を和ませてくれています。



# 祝 敬老 これからもお元気に!

## 敬 祝 心



平成二十年度社会法人交楽会主催の敬老式が九月十三日に森泉荘で行なわれました。対象となられたのは、長期に利用されている四十五名、短期で利用されている十二名、計五十七名。

式典では、伊藤幸悦理事長が「これからも元気に長生きして

下さい。」と挨拶し、家族や職員、市の祝福を受けながら、お互いの長寿を祝い、利用者を代表して、庄司タカさんがお礼の言葉をのべました。

式典後、加賀隆之様御一行による歌などが披露され、記念の一日を楽しく過ごされました。



### 敬老お祝い膳

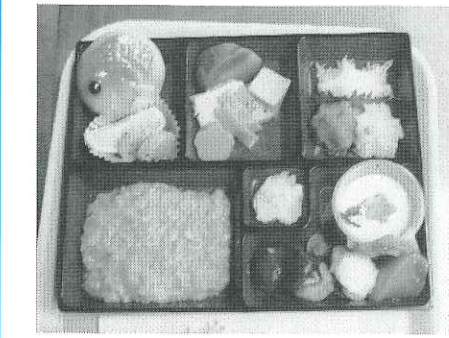
今回、敬老式の「お祝い膳」を作るにあたり、利用者の方々が少しでも食べやすく、見た目にも楽しんで頂けるお弁当になるよう、配慮しました。

特に軟らかく煮込んだ食材であっても、細かく刻まないと食することが出来ない方々の為に、ソフト食を作ってみました。

ソフト食は、食材を煮て

味付けした物をカッターで細かくし、つなぎの役目をする増粘剤を加え、再び過熱した後に冷やし形成します。例えば、かぼちゃは皮の緑と実の黄色が二色になるように作ったり、鶏の八幡巻きも、芯になるごぼうと鶏肉を別々に形成しました。人参も形成した後に型抜きをしました。

又、果物などはオレンジの皮を利用し、一般の方々のお弁当と見た目が変わらないように工夫してみました。



おかげ様で、利用者の方々にも大変喜んで頂き、ほとんどの方が完食されておりました。

夏の風物詩

阿仁前田獅子踊り



今年も八月十五日に、阿仁前田獅子踊り保存会の方々が訪問して下さいました。利用者のご家族や、地域の方々も来られて楽しいひとときを過ごしました。阿仁前田獅子踊りは県無形民俗文化財に指定されており、大名列、獅子舞、奴踊り、駒踊り、棒術が演じられます。

駒踊りでは力一杯跳ねる子供達の姿に目を細め、棒術のポーズが決まると大きな歓声が上がりました。ババヘラアイスも登場し、アイスを食べながらの獅子踊り見物で、真夏の夕べを堪能しました。

▲子供達による棒術



▲躍動感あふれる獅子踊りは悪疫を払います

▲ババヘラアイスに舌鼓

手を合わせて 盆供養

暑さの残る日、ホームで盆供養が行われました。仏様や外庭に立つ観音様、ご先祖様に対するご供養をすると共に、それぞれの心の中にある信仰を深め、手を合わせていました。

外庭の観音様の周辺は利用者と地域の方々の憩いの場となっており、春は桜やチューリップなどが次々と咲き誇り、初夏にはライラックを眺めながらの昼食会が行われます。秋には七角山の燃えるような紅葉が美しく、四季折々の自然がいつも私たちの目を楽ませてくれます。



# 楽しいひととき

年間を通し利用者に楽しんで頂けるようにと、色々な行事を計画し取り組んでいます。

月一回紅白に分かれての風船バレー大会や、地域へのドライブ、スイカ割り、そして花やこいのぼりの壁画作りなど行いました。

また、毎月の散髪では、スッキリ・さわやかになり、思わず理容師さんにニッコリ！

|| どの場面でも笑顔がいっぱい입니다。 ||



▲負けられないこの一戦



▲エイヤー！なかなか割れないこのスイカ



▲しょうぶ園にて



▲世間話をしながらの散髪です



▲初めてのチャレンジ！手形でウロコ

# ボランティア大活躍



▲富田歌よう教室の皆さん



▲更生保護女性の会 前田支部の皆さん



▲小又婦人会ボランティアの皆さん



▲佐藤栄子さんボランティアの皆さん



▲森中生 体験学習

▶九島ティーンボランティアの皆さん



「老いてもいつも元気で  
ほがらかに……」  
代表 九島 ティンさん

八年前に友に誘われ、「私でも何かお手伝いする事があったら」と思い参加しました。

ボランティアの日、朝「おはようございます」の挨拶に入所者の皆さんの元気な姿を見て、私なりに喜んでいきます。時の流れと共に、他のボランティアも一生懸命活動してる様です。私達仲間も皆助け合いながら、時には世間話やおしゃべりをしながら、少しでも一枚でも多く仕事をし、皆さんの役にたてたらと思ひ、体力の続くかぎり、一生懸命頑張っていこうと思っています。

# 100歳 おめでとう

九月十八日、百歳を迎える土佐善助さんのお祝いが行なわれた。土佐さんは祝福に「ありがとうございます」と答え、さらなる長生きを約束しました。

土佐さんについてご家族は、「明治四十二年三月に旧森吉町塚田に生まれ、大工や炭鉱、電気化学工業株式会社に勤務。性格は頑固で曲がった事が嫌いで怒ると怖かった記憶が蘇って来る。今ではおかげ様で穏やかな顔になり、日々、爽快なようです。」と語る。



この日は鷹巣阿仁福祉環境部の今川文字主幹が同施設を訪れ長寿をたたえる内閣総理大臣からの賞状と記念品を土佐さんに伝達。賞状は今年度中に満百歳を迎える人に贈られる。

おめでとうの文字の入ったくす玉が割られ、職員からは「これからも大好きな相撲をみて、ますますお元気で」と花束が手渡され、祝福の大きな拍手が送られると感激し涙ぐまれた。

## 受入・研修学習状況

(H20. 2. 1 ~ H20. 9. 30)

- 能代文化学院訪問介護員養成研修 (平成20年3月26日~4月30日) 1名
- TBKメディカルスクール訪問介護員2級課程養成研修 (平成20年6月20日~8月11日) 1名
- (平成20年9月25日~11月20日) 1名
- 合川高校介護福祉課 (平成20年5月26日~30日) 2年生 2名
- (平成20年6月2日~6日) 3年生 2名
- (平成20年6月16日~20日) 3年生 3名
- (平成20年6月23日~27日) 2年生 2名
- 秋田看護福祉大学看護福祉学部社会福祉学科施設実習 (平成20年9月16日~10月3日)
- 聖霊女子短期大学栄養士課程 (平成20年7月29日~8月8日) 2年生 1名
- 秋田大学医学部 (平成20年6月19日) 1名
- サマーショートボランティア (平成20年7月29日~8月1日 鷹巣高校2年生) 1名
- 森吉中学校1年生職場体験学習 (平成20年5月20日~22日) 3名

## ボランティア紹介

(H20. 2. 1 ~ H20. 9. 30) 敬称略

### 演 芸 披 露

- (団体) 阿仁前田獅子踊り保存会 生田流箏曲米内沢教室
- 富田歌謡教室 前田民謡クラブ
- 北秋田地域シルバー人材センター (民謡同好会)

### 作 業 奉 仕

- (団体) 桂瀬婦人会 小又婦人会 コスモス会
- 桂坂いきいきサロン 惣内いきいきサロン
- 浦田いきいきサロン 大湊いきいきサロン
- 鍛冶町いきいきサロン
- 森吉地区民生児童委員障害部会
- 森吉婦人会阿仁前田支部 前田駅前婦人部
- 更生保護女性の会 森吉婦人会阿仁前田地区
- 森吉婦人会米内沢地区
- 北秋田市森吉赤十字奉仕団前田地区

- (個人) 佐藤 栄子 疋田 博子 九島 サダ
- 細田 怜子 工藤 冨子 九島 キチヨ
- 松橋 キノ 近藤 ミヤ子 九島 チイ
- 石郷岡 ヒサ子 嘉成 ムツ子 九島 テイ
- 九嶋 シヅ子 金 シキ子 武石 イツ
- 北村 レイ子 九島 トイ 鈴木 ミツ

## 介 護 体 験

仙台医療福祉専門学校介護福祉学科 (平成20年8月15日) 1年生 1名

さる六月十五日、天皇皇后陛下をお迎えして、北欧の杜公園で全国植樹祭が開催されました。その様子をテレビ鑑賞していた利用者さんの中には、感激のあまり涙する方もいらっしゃり、私自身ジーンとききました。九月十七日豪雨災害から一年が過ぎ、私達がお世話になっていく地域の方々が少しずつ復興し活気づき、職員一同胸をなでおろしております。

## 編 集 後 記

(K・S)

## 善 意

(H20. 2. 1 ~ H20. 9. 30) 敬称略

- (団体) (株)か ん きょう 小又婦人会
- 前田地区理容師組合 前田駅前婦人部
- 更生保護女性の会 前田支部 福田薬局
- ジェイエイ大館・北秋田葬祭センター
- みちのくコカ・コーラボトリング秋北営業所

- (個人) 田中 祐一 長崎 義男 庄司美紀子
- 佐藤 初男 宮野 國太郎 武石 一男
- 北林 工ツ子 奥山 謹英 櫻井 正一
- 永井 直工 大川 正夫 細田 太郎
- 佐藤 惣右 大佐 幸子 織田 卓次
- 吉田 芳雄 庄 幸子 織田 佐
- 伊藤 重夫 森 川 京子 竹 田